

市民皆様の住環境について把握するべくお聞きした調査結果の一部をご報告します。

希望する住み替え先

市内(他の場所)	30.2%
市内(同じ町内)	10.3%
北海道内	31.0%
北海道外	0.8%
国外	0.8%
未定	22.2%

「住み替えをする」と回答した方のうち、市外へ住み替えたいと答えた方は合計で32.6%となりました。

定住意向

そのまま住み続ける	59.5%
修繕や増改築(リフォーム)などをして住み続ける	12.0%
建て替えをして住み続ける	0.5%
住み替え(引っ越し、移転)をする	22.2%

合計で72.0%の方が現在の住宅に住み続ける(リフォーム・建て替え含む)と回答しており、「住み替えをする」は22.2%となりました。

住宅の種類

一戸建ての持ち家	61.1%
公営住宅	21.8%
一戸建ての借家	5.6%
民間の賃貸アパート	5.6%
社宅・官舎	2.6%
間借り	0.5%
その他	0.4%

市内に住んでいる方は、約6割が「一戸建ての持ち家」に住んでおり、「公営住宅」が21.8%という結果となりました。

住宅の建築年

昭和45年以前	10.0%
昭和46年～55年	20.2%
昭和56年～平成2年	18.3%
平成3年～12年	12.9%
平成13年～22年	15.7%
平成23年以降	6.3%
分からない	13.2%

建築基準法の改正(昭和56年)前に建てられた住宅に住んでいると回答された方が30.2%で、建てられてから30年以内の住宅に住んでいる方は約34.9%となりました。

住み替えたい理由

住宅の老朽化	37.3%
家の周りの除雪が大変	31.0%
買い物が不便	30.2%
住宅の広さや設備が不満	27.8%
こどもの成長や自分の老後のため	23.0%
通勤や通学が不便	18.3%
その他	17.5%
就職・転職	9.5%
日当たりや騒音などの問題	7.9%
親族や知人等と同居や近居をしたい	7.1%
結婚や独立	6.3%
災害や治安などに対する不安	6.3%
保育や教育などが不満	5.6%
家賃やローン返済の負担が大きい	4.8%

住み替えをしたい一番多い理由は、「住宅の老朽化」で37.3%、続いて「家の周りの除雪が大変」の31.0%、「買い物不便」30.2%の順で多い結果となりました。

ほかにも、「住宅の広さや設備が不満」、「子どもの成長や自分の老後のため」、「通勤や通学が不便」についても比較的多い理由となっています。

このことから、「住み替えたい」と回答した方は、おおむね「現在住んでいる住宅や日常生活で心配していること」を理由に住み替えを検討していることが分かりました。

現在住んでいる住宅や日常生活で心配していること

屋根からの落雪や住宅まわりの除雪	44.7%
外壁や屋根の外装	37.1%
台所・浴室・トイレ等の水回り	26.6%
地震や水害など自然災害への安全性	26.2%
身体の具合が悪くなったときの対応	25.7%
通院や買い物などの移動手段	16.9%
電気・ボイラー等の設備	15.8%
クロスやフローリングなどの内装	14.6%
近所づきあい	9.2%
手すりや段差解消など	8.8%
その他	4.0%
特になし	16.7%

現在住んでいる住宅や日常生活で心配していることについて、「屋根からの落雪や住宅まわりの除雪」が44.7%と最も多く、「外壁や屋根の外装」が37.1%、「台所・浴室・トイレ等の水回り」(26.6%)と「地震や水害など自然災害への安全性」(26.2%)が同じくらい多く、「身体の具合が悪くなったときの対応」が25.7%となりました。

「その他」の主な回答内容

- とにかく古く、不具合があってもなかなか直してもらえない
- 狭いので物の置き場が少ない
- 浴室がない、トイレが水洗でない
- 階段が古く、冬は滑る
- 上下水道の老朽化
- 窓の取り換え
- ドア同士の干渉や擁壁の傾き、カビ
- 交通が不便、近所に商店・スーパーがない
- 家の裏の太陽光発電所
- 飼い犬の鳴き声
- 虫の出入り
- 水道・光熱費が前居住地よりもかかる
- 家賃が高すぎて家賃助成終了後が心配
- 空き家が倒壊しそう、物の飛散、雑草など
- 自身が高齢者であること
- 災害時、停電になった時の水の確保
- 車がなくなった時の移動手段

「その他」の主な回答内容

- 店舗兼住居に住み替えたい
- 企業や商店が少ない、交通が不便
- 家が高台で、車をやめたら全てが不便・不安
- 家は古く、奥まった所にあるので老後が不安
- 虫
- 近所づきあい、距離感がおかしい人がある
- 借家は2LDKが多く、1階の3LDKには空室がない、家を建てるしかない(民間のアパートが増えないなら市外に行くしかない)
- 家族や自身の転勤
- 定年退職になるから

- 周囲の環境・家賃
- 取り壊されるから
- 可能な限り住みたいが、両親が高齢で、自身も夫婦とも60歳近くで農家を続けられない
- 家族との同居に限界を感じている
- 親が亡くなれば住み続ける意味はない
- 間借りしているから
- 家を建てたい
- 税金の安い所に住みたい
- 通院のため